

DEVOPSサービス

自動化とコラボレーションを通じてIT部門のパフォーマンスと俊敏性を向上させる

ポイント

- Dell EMCの経験豊富なコンサルタントから提供された実証済みの方法論を使用して、アプリケーションの開発および導入手法を改善できるようにする
- 組織的なサイロを解消する
- ソフトウェア テストを自動化する
- リリース管理を合理化する
- ソフトウェア開発ライフサイクルに俊敏性をもたらす

ビジネスの課題

組織はIT部門に対して、コストを抑えながら、変化を続けるビジネス ニーズに俊敏に対応するよう要求しています。そのための方法の1つとして、SDLC(ソフトウェア開発ライフサイクル)プロセスを高速化する方法があります。ソフトウェア開発は複雑でリスクが高く、コストもかかります。レガシー アプリケーションの保守、パッチの適用、更新を毎日行いながら、新しいアプリケーションを開発して本番環境にリリースしなければなりません。各アクティビティは通常、複数のIT組織のメンバーで構成されたチームが、手動のプロセスと各種のテクノロジーを使用して管理します。そのため、ミスが発生することも多く、その場合にはプロセスにさらに時間がかかったり、ITの全体的なパフォーマンスに影響が及んだりします。

クラウド コンピューティングのフル活用、手動のプロセスの自動化、開発チームと運用チームの連携方法の改善を通じてSDLCを合理化することで、コスト削減、タイム トゥ マーケットの短縮、ビジネス アジリティとITの応答性の向上を促進することができます。

サービス内容

DevOpsサービスを利用すると、アプリケーション開発チームとIT運用チームが、スプリント、継続的な統合、継続的な導入など、俊敏性に優れた手法をSDLCプロセスの一環として使用し、連携できます。また、アプリケーション開発者が依存している運用タスクの多くを自動化し、開発プロセスを高速化することができます。さらに、IT部門がアプリケーションを迅速に提供および更新できるようサポートし、変更管理、リリース管理、ガバナンスを含め、ITIL運用モデル全体を改善することもできます。これらのサービスを通じて、次の4つの主要な問題に対処することができます。

将来のサイロの解消

開発、テスト、運用部門間の調整を再度実施して既存のサイロから解放し、統合されたチームを構築することにより、DevOpsの能力を最大限に引き出し、そのメリットを実現することができます。これは、リーダーとスポンサーを決定し、適切に連携することで、時間とともに徐々に達成することができます。これらのグループが1つのチームにまとまるにつれ、運用担当者はアプリケーションの構築方法を、開発者およびQAスタッフは本番環境でのアプリケーションの実行方法を習得できるようになります。これには、プロセス(場合によっては組織)の変更が必要になりますが、生産性および効率性を大幅に向上させることができます。

SDLCのモダナイゼーション

2つの重要な要素(ソフトウェアの開発に要する期間、ソフトウェアのリリースに要する期間)に注目し、テスト/リリース管理を効率化することで、SDLCプロセスの俊敏性を評価します。リリース サイクルを数週間から数日あるいは数時間にまで短縮し、ソフトウェア デリバリのタイム トゥ マーケットを大幅に短縮することができます。

テスト

ほとんどの組織は、綿密に検討され、構造化された、一貫性のある方法で品質保証を実施することに取り組んでいます。DevOpsは、高頻度のテスト サイクル(「フェイル ファスト」アプロー

チ)と、人為的ミスを減らすプラットフォーム ベースの自動化を利用することで、こうした非効率性の多くを解決することができます。

テスト済みのソフトウェアが導入に近づいたら、ロール フォワード/ロール バック アプローチを使用します。このアプローチでは、コードを展開してから拡張します。古いソフトウェアは、新しいコードが適切に動作することが分かり次第、使用を中止します。この処理はあっという間に行われます。コードの検証が導入プロセスの一環として、自動機能テストを通じて行われるためです。

リリース管理

Dell EMCは、ソフトウェア ライフサイクルを自動化するために、以下の項目ごとにRMP(リリース管理プロセス)を新定義しています。

- アプリケーションのテンプレート作成プロセスの開発
- 標準的な仮想ランタイム テンプレートの作成
- パッケージ リポジトリの管理および導入機能の確立
- 統合と機能の自動テストの実現
- エンド ツー エンドのリリース プロセス管理モデルの定義

メリットの概要

DevOpsサービスは、既存のアプリケーションの更新に加え、新たにカスタマイズされたアプリケーションの提供も迅速に行えるようにすることで、IT組織が新しいビジネス要件に対応できるようにします。サービスは、アドバイザリ サービスから各種のインプリメンテーション サービス(有効性を実証し、パターン、反復可能なプロセス、フル スケールの実装を開発するために設計されたサービス)まで多岐にわたります。

人、プロセス、テクノロジーの連携方法を改善し、アプリケーションの開発および運用チームを変革することで、以下のようなさまざまなメリットが得られます。

- リリース管理プロセスの自動化により、ソフトウェア デリバリのタイムトゥ マーケットを短縮する
- ライフサイクルの自動化、標準化、開発者のセルフ サービスを通じて、チームの生産性を高め、コストを削減する
- テストの自動化と「フェイル ファスト」プロセスの使用により、ソフトウェアの品質を向上させる
- オン デマンド リソースを提供することにより、インフラストラクチャの使用率と柔軟性を向上させる

当社のエキスパートがお客様と協力し、アジャイル プロセス手法、オープン ソース フレームワーク、最新のVMware®テクノロジーを使用して、ソリューションおよびサービスのカスタマイズを行います。これにより、高効率かつ低リスクの高速なアプリケーション開発プロセスと運用モデルが得られます。

お問い合わせ

詳細については、EMCセールス担当者またはEMC認定リセラーまでお問い合わせください。

